

2020年1月度ファミリーコース
今年も無病息災
健康祈願ウオーク

令和2年1月5日(日) 距離 14^{km}

- 各神社仏閣は初詣期間中は混雑するので御朱印はご遠慮願います。
- 団体歩行ですが参加者識別のため、各自、必ずゼッケンの着用をお願いします。



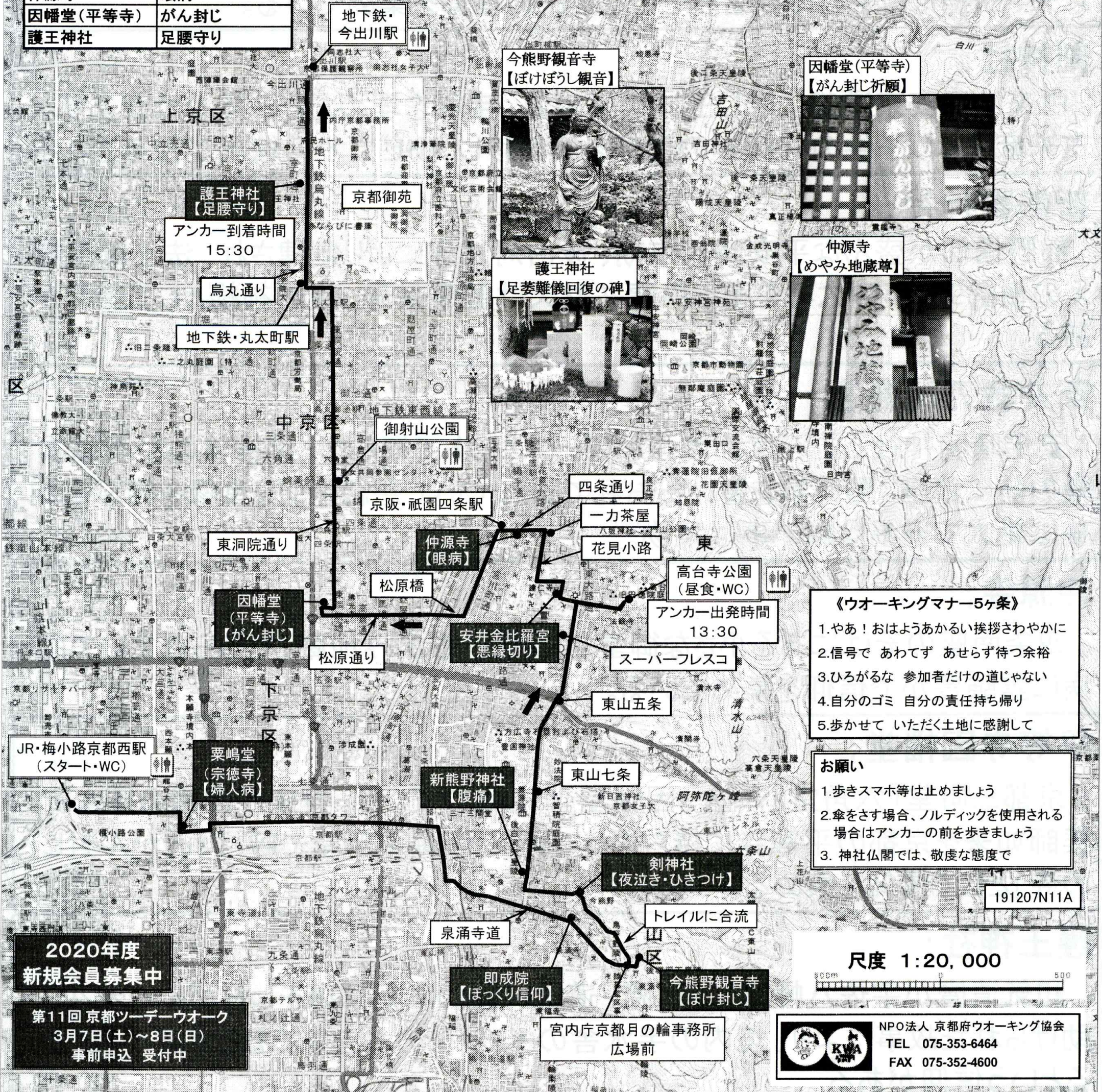
緊急時連絡先
080-5356-6242

《コース》

JR・梅小路京都西駅～粟嶋堂(婦人病)～泉涌寺即成院(ぼっくり寺)～剣神社(夜泣きひきつけ)～新熊野神社(腹痛)～安井金比羅宮(悪縁切り)～仲源寺(眼病)～平等寺(がん封じ)～護王神社(足腰守り)～地下鉄・今出川駅

粟嶋堂(宗徳寺)	婦人病
即成院	ぼっくり信仰
今熊野観音寺	ぼけ防止
剣神社	夜泣き・ひきつけ
新熊野神社	腹痛
安井金比羅宮	悪縁切り
仲源寺	眼病
因幡堂(平等寺)	がん封じ
護王神社	足腰守り

実施日	タイトル	コース	区分(距離)	集合場所	集合時間
1月12日(日)	皇后盃全国都道府県対抗女子駅伝応援ウオーク(自由歩行・団体歩行)	健脚(21 ^{km}):宝ヶ池公園(地下鉄・国際会館)～駅伝コース(白川今出川～高丸丸太町～高丸紫明～堀川北大路～西大五条～五条天神川)～西京極陸上競技場ファミリー(14 ^{km}):宝ヶ池公園～下鴨通北山～下鴨通北大路～堀川北大路～駅伝コース(平野神社～西ノ京児童公園～西大路五条)～西京極陸上競技場	健脚(21k) ファミリー(14k)	宝ヶ池公園(地下鉄・国際会館駅)	21 ^{km} 8時45分 14 ^{km} 9時45分
1月13日(祝・月)	第179回「泉涌寺七福めぐり」ウオーク	JR・京都駅～豊国神社～三十三間堂～泉涌寺(七福神)～九条通～JR・京都駅	特別基地(10k)	JR・京都駅	9時45分
1月23日(木)	京の町並みめぐり	JR・花園駅～妙心寺道～仁和寺街道～一条通り～天満宮参道～上七軒～浄福寺通り～扇町公園～百々町界隈(茶道の道)～京都御苑～武者小路通り～地下鉄・丸太町駅	平日(11k)	JR・嵯峨野線花園駅	9時45分
2月1日(土)	おたへ工場と京都市市民防災センター(60名)	JR・京都駅～おたへ工場見学～京都市市民防災センター(防災体験)～JR・京都駅八条口	ビギナー(6k)	JR・京都駅	9時45分
2月9日(日) ちよっと早いハルウインデー	明智光秀① 敵は本能寺にあり(自由歩行)	JR・桂川駅～本願寺西山別院～(山陰道)～桂離宮～桂橋児童公園～(七条通り)～丹波口碑～梅小路京都西駅～西本願寺～本能寺跡～本能寺～地下鉄・京都市役所前駅 *先着500名にチョコレート、缶バッチ進呈	ファミリー(13k)	JR・京都線桂川駅	9時45分

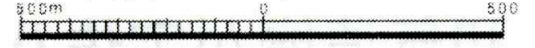


- 《ウォーキングマナー5ヶ条》
1. やあ！おはようあかるい挨拶さわやかに
 2. 信号で あわてず あせらず待つ余裕
 3. ひろがるな 参加者だけの道じゃない
 4. 自分のゴミ 自分の責任持ち帰り
 5. 歩かせて いただく土地に感謝して

- お願い
1. 歩きスマホ等は止めましょう
 2. 傘をさす場合、ノルディックを使用される場合はアンカーの前を歩きましょう
 3. 神社仏閣では、敬虔な態度で

191207N11A

尺度 1:20,000



2020年度
新規会員募集中

第11回 京都ツデーウオーク
3月7日(土)～8日(日)
事前申込 受付中

NPO法人 京都府ウォーキング協会
TEL 075-353-6464
FAX 075-352-4600

粟島明神；

粟島明神は古来より婦人の守護神とされ、婦人病平癒や安産祈願にご利益があるとわれ、女性の参拝者が絶えず、与謝蕪村も娘の病氣平癒を祈願し石碑に刻まれている。

泉涌寺即成院；

泉涌寺の塔頭で別名「ポックリ寺」とも呼ばれ極楽浄土。病氣平癒に導かれる信仰があり源氏の武将・那須与一の墓がある。

今熊野観音寺；

西国三十三カ所第十五番札所で、由来は後白河法皇が頭痛平癒を祈願し、以来、頭痛ぼけ封じの観音様として庶民の信仰を集めている。

剣神社；

由来は平安京遷都に際し王城鎮護の為、宝剣を埋めたとの言われがあり、古来庶民より子供の守護神の信仰を集め珍しいトビウオの絵馬が授与される。

新熊野神社；

熊野信仰が盛んな平安時代末期、後白河法皇により創建され、法王御手植えの樹齢900年の大樟を祀る樟龍弁財天は健康長寿、腹の神様として信仰がある。

安井金刀比羅宮；

安倍晴明神社と並ぶ京都最強パワースポットで知られ、御神体の巨石は本殿の前に鎮座、願い事を書いたお札で隠れていて悪縁を切り良縁を結ぶ御利益は絶大で安易な願い事は禁物。

仲源寺；

四条南座のそばにある小さな御堂で、別名「眼疾み地蔵」で知られていて眼病に靈驗豊かで信仰を集めている。

平等寺因幡堂；

京都三町堂「六角堂、革堂、因幡堂」のひとつで、昔、貴族が因幡の国より薬師如来を京都の平等寺に持ち帰って祀り、因幡薬師堂と呼ばれ「がん封じの寺」として信仰を集める。

護王神社；

和氣清麿が宇佐八幡宮に行く際、道鏡に襲われ足に傷をしたがイノシシに助けられた故事により、境内の手水舎のイノシシの鼻をなでると足腰が良くなるという信仰がある。